様式３(2020.08改)

作成日　令和　2 年　10 月　15日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394100107
事業所名	グループホーム　フレンズハウス富木島

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、班長として定例会に参加している。地区役員としての役割を担い地域との情報交換を密にしている。新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として地域の清掃活動や行事の参加、交流などの機会は減っているが、日々の散歩での挨拶や気軽に立ち寄って相談できる「介護何でも相談所」として地域に呼びかけるなど、理解を深めてもらうための活動をしている。外食レク、お楽しみボランティア来訪などの行事の写真を見て話をしたり、公園や地域散策をしたりして今できる活動を大切にしている。警察署から送られてくる防犯定期便を掲示し防犯パトロールやごみ拾い活動を通して安心、安全な暮らしを提供し、地域に貢献できる施設づくりを目指している。	
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者、家族代表、老人会会長、民生委員、包括支援センターの参加を得て年6回実施しているが、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として4月からは書面での会議開催を実施している。運営状況や活動内容、議題などをまとめ議事録として家族や地域等関係諸機関に発送し、地域や家族、行政からFAXや返信用封書などで意見を聴取し、議事録にまとめ役所に提出している。議事録は、いつでも見られるよう玄関に置いてある。安心して会議が開催できるまで、家族や地域との情報のパイプが途切れないよう継続をしていく予定である。会議内容を職員で共有し、サービスの向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の関係窓口には申請の代行業務などで出向き報告や相談、サービスの内容などを伝え良好な協力関係を築いている。また、生活保護受給者の連絡や入所の相談など必要に応じて連絡を取り合い、担当者から指導や助言を得ている。認知症部会の会合や徘徊模擬訓練、研修会等は状況を見て参加する予定にしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録してミーティングで検討して情報を共有し運営に反映させている。家族とは、面会時や行事の折に意見や要望を聞いたり、3か月に1回のケアプラン作成時の話し合いの折にサービス面や生活面などについてアンケートを取り、分析してサービスの向上や業務改善に役立てている。新型コロナ感染症の影響で面会の制限が続いているが、電話や手紙などで交流を図り意向を反映させている。グループホームだよりを毎月発行し、入居者の日ごろの様子を担当職員が記載して家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

・運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として4月からは書面での会議開催を実施している。事前に運営状況や活動内容、会議で検討したい議題などをまとめ議事録として家族や地域等関係諸機関に発送し、地域や家族、行政から意見や質疑応答などを返信用封書やFAXなどで聴取している。得られた意見や要望等を検討して議事録をまとめ役所に提出している。家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										